| 学校番号 | 3005 |
|---|---|

# 令和８年度　工業科（建築科）

| 教科 | 工業 | 科目 | 生産工学 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 学校作成教材、「建築実習２」（実教出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

今まで学習した基本的な知識を掘り下げながら広げて行き、身近なところから段階を追って建築生産に関われるよう、建設業全体に興味を持ってください。

2　学習の到達目標

・生産工学に関する品質管理手法と建築積算の基本的な知識と技術を身につける。
・建設業界で必要な建築生産技術の意義や問題を理解し、解決をめざして思考・判断できる。
・資格試験にも対応できる知識と能力を身につけ、主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技術 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 建築生産に関する各種工法、工事監理、積算など建築施工に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築生産技術の意義や役割が理解できている。また、実務的な技術や技能について人に分かるように伝えることができる。 | 建築生産に関する基礎的な知識及び技術をもとに実際の建築生産技術について考え、また諸問題を発見し、その解決をめざして自ら思考を深め、適切に判断できる。 | 建築生産に関する基礎的な知識と技術について関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身につけている。 |

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 鉄筋コンクリート造の3階建て共同住宅 | 鉄筋コンクリート造ができるまで<br>・施工計画<br>・工程計画<br>・仮設工事<br>・地業工事<br>・土工事<br>・基礎工事<br>・1階建入れ<br>・2・3階建て入れ<br>・型枠解体<br>・外部建具<br>・防水<br>・内装<br>・外装工事 | a:建築生産に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築生産技術の意義や役割が理解できている。<br>b:授業内容の事例を吟味し、演習問題や調べ学習を参照して正誤判断・指摘ができる。<br>c:ノートやプリントに必要な知識を書き込み、授業に意欲的に取り組んでいる。 | 学習プリント<br>提出物<br>定期考査 | 学習プリント<br>提出物<br>定期考査 | 提出物<br>学習状況の観察 |
| 後期 | 鉄筋コンクリート造の3階建て共同住宅 | 鉄骨構造によるオフィスビル<br>・施工計画<br>・工程計画<br>・仮設工事<br>・地業工事<br>・土工事<br>・基礎工事<br>・鉄骨工事<br>・床スラブ工事<br>・外壁工事<br>・シート防水工事<br>・内装工事<br>・その他の工事 | a:建築生産に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築生産技術の意義や役割が理解できている。<br>b:授業内容の事例を吟味し、演習問題や調べ学習を参照して正誤判断・指摘ができる。<br>c:ノートやプリントに必要な知識を書き込み、授業に意欲的に取り組んでいる。 | 学習プリント<br>提出物<br>定期考査 | 学習プリント<br>提出物<br>定期考査 | 提出物<br>学習状況の観察 |

※表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度